

〈資料2〉

令和2年度

第2回宇治市小中一貫教育推進協議会 当日資料

令和3年3月11日(木)18時00分～
宇治市役所 6F 602会議室

目 次

○ 西小倉中学校ブロック 資料 （西小倉中学校ブロック小中一貫教育ニュース）	… 1
○ 槇島中学校ブロック 資料 （槇島中学校ブロック小中一貫だより「MAXIMUM」他）	… 5
○ 広野中学校ブロック 資料 （広野中学校区宇治ひろの学園の取組「HOOP」他）	… 9
○ 黄檗中学校ブロック 資料 （「小中一貫教育の推進について」 他）	… 13

西小倉中学校ブロック 小中一貫教育ニュース

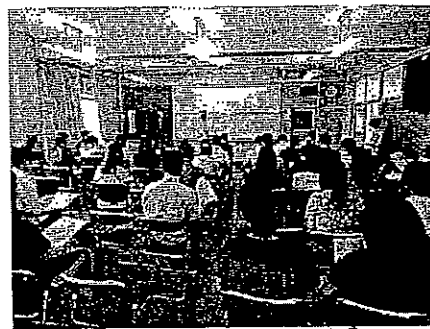
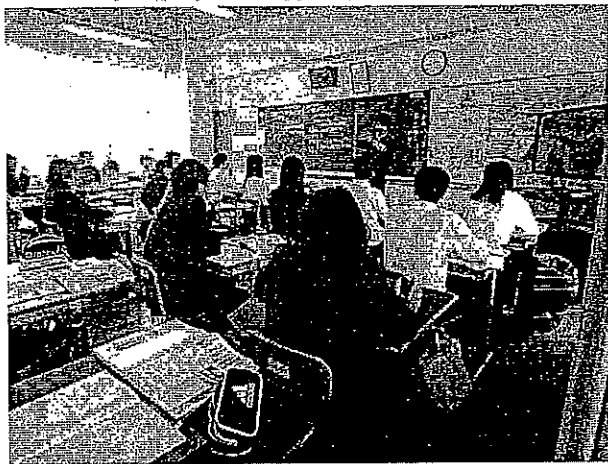
小学校と中学校が9年間を見通して **NO. 1**
一貫した教育を行っていくために推進していくこと。

○中学校に入学した新1年生を3校の教員全員で見守ります。

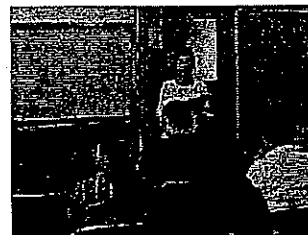
○子ども達がもっとわかる、できるようになる授業をしたい。これから子ども達が必要な力をつけられる授業をしたい。それを実現させるために小中での研修を充実させます。

○「勉強が苦手な子」を手厚く支える学校づくりを小中で実現します。

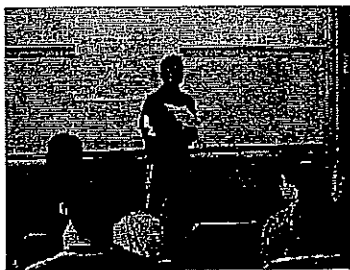
南小倉小・西小倉小の教員が 中学校の授業を参観



全教員が
目標を共有し、お互いに知り
合う場を持っています。



連携推進加配が、2つの小学校の
児童の良さを見つけ、両小学校児童
の自己肯定感を高めていきます。



中学校の教員から卒業生の様子聞き、
小学校の指導をふり返ります。

西小倉中学校ブロック 小中一貫教育ニュース

西小倉中学校・南小倉小学校・西小倉小学校3校の
教員で研修会を行いました。8/22(木)

NO. 2

子ども達が「もっとわかりたい」「できるようになりたい」と思うことで、学習の効果は抜群に上がります。どうしたら、子どもがその気になるのでしょうか？ そのためには、言われるままでなく自分でこうしたい、こうした方がいいかな？と判断して生活する姿勢が必要です。そこで、夏休みに全員で、マルチプルインテリジェンス理論を研究されている京都教育大学の村上忠幸教授の研修を受けました。

マルチプルインテリジェンス→個人の能力を8つに分類

自分と違うタイプの人と
協力すると力を最大限発
揮できる

コーチング→質問提案型コミュニケーション

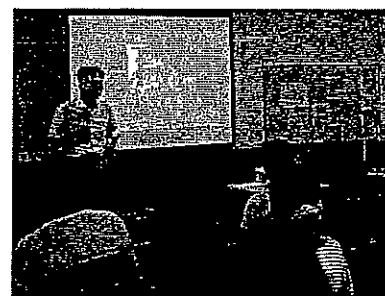
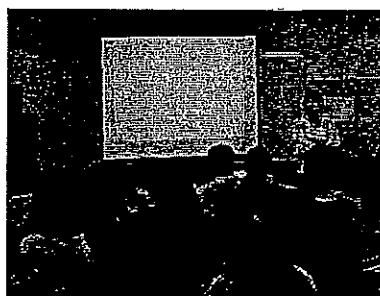
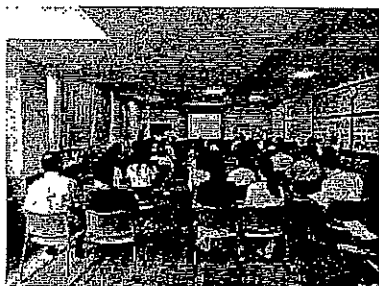
手段や方法を教えるのでは
なく、質問をくりかえして

省察→経験から学ぶ術

悩みを感じたとき、自分と
相手双方の感情や望みをふ

教員の感想より

- ・自分の望みと相手の望みの一致、そこが印象に残っています。相手から引き出すコーチングを普段の教育活動から活かしていきたいと思います。
- ・コーチング理論は、これから学年や研修にどんどん取り入れて、より深い話し合いが、子供たち一人ひとりの成長につながればいいなと思いました。
- ・部活動指導でもコーチングで生徒の可能性を引き出していきたいと思いました。
- ・コーチング理論と省察は、常に子どもと対面するときに意識して取り組んでいかなければならないと思いました。



NO. 3

西小倉中学校ブロック 小中一貫教育ニュース

家庭学習に関する保護者アンケート結果報告

NO. 4

休みの日にどれくらい勉強しますか→「30分以上1時間未満」の家庭は、

3年		4年		5年		6年	
西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小
23%	33%	22%	25%	27%	29%	16%	34%

月曜日から金曜日で1日あたりの家庭学習時間は→「30分以上1時間未満」の家庭は、

3年		4年		5年		6年	
西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小
36%	57%	29%	38%	22%	310%	38%	55%

家庭での1日の読書時間は→「30分以上1時間未満」の家庭は、

3年		4年		5年		6年	
西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小
11%	9%	10%	19%	19%	13%	14%	3%

1日あたりのTV・PC・ゲーム・携帯スマホ使用時間は→「3時間以上」の家庭は、

3年		4年		5年		6年	
西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小
22%	14%	25%	33%	37%	20%	26%	31%

おうちの方はお子様がした家庭学習を確認されていますか。の質問に、「必ずする」「ほとんどする」と答えたのは、以下の結果でした。

3年		4年		5年		6年	
西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小	西小倉小	南小倉小
41%	47%	30%	33%	18%	20%	9%	13%

榎島中学校ブロック 小中一貫教育だより

児童生徒の力を最大限に引き出す教育を！

MAXIMUM

マキシマム

令和2年9月

宇治市立榎島中学校・榎島小学校・北榎島小学校

「宇治市小中一貫教育」実施9年目を迎え、

榎島中学校ブロックの3校（榎島中・榎島小・北榎島小）で

小中一貫教育の取組を着実に進めます

榎島中学校ブロックでは、小中一貫教育校として、

○義務教育9年間の系統的・継続的な指導で、子どもに確かな学力や生きる力を身に付ける。

○義務教育9年間＋αの連携で、家庭・地域と共に子どもを育てる。

をスローガンに掲げ、小中一貫教育目標・めざす子ども像を実現するために、特色ある小中一貫教育を推進します。

榎島中学校ブロック 小中一貫教育目標・めざす子ども像
豊かな人間性と未来を創造する子どもの育成

○心身共に健康で、明るく活動する子

○意欲的に学び、深く考え、豊かに表現する子

○地域でつながり、共に支え合い、高め合う子

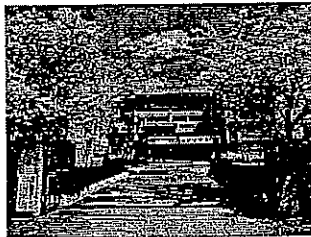
「小中一貫教育」とは・・・

榎島中学校・北榎島小学校・榎島小学校の2小1中が、施設はそれぞれ独立させながら、教育目標・めざす子ども像に向かい、「一つの学校」として機能させ、それぞれの教職員・児童生徒が積極的な交流を行い、教育を推進する「小中一貫教育校」として取り組んでいます。

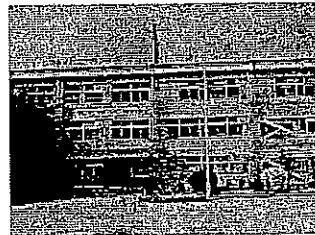
榎島小学校については、北宇治中学校区との連携も進めながら、義務教育9年間の宇治市としての小中一貫教育の中で、児童生徒の育ちを実りあるものにしていきます。



北榎島小学校



榎島中学校



榎島小学校

令和2年度 榎島中学校ブロック 小中一貫教育の取組計画

○小中一貫教育について研修を深め、交流する主な取組

※今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して実施する予定です。

・3校の教職員による合同研修会

「各部会に分かれての研修」



「一貫教育についての研修」

※今年度は各校で実施



授業作りについて



北榎島小道徳の研究について

・小中一貫教育教科連携教員(榎島中学校教員)による
2小学校での外国語活動の指導支援

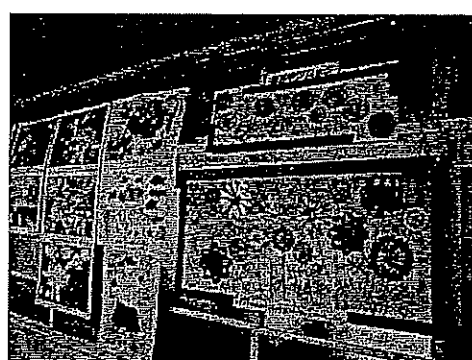
・中学校授業公開
(小学校の教員が参観)



・ラーニングコーディネーターによる
各校授業参観

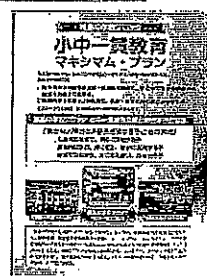


・3校の絵画展覧会(3校で巡回展示)



ラーニングコーディネーター(榎島中学校・関)が中心となり、各校のコーディネーター(北榎島小学校・青野、榎島小学校・小西)と連絡・調整を図りながら、この他にも様々な取組を進めています。

小中一貫教育の様々な取組の中で、生き生きと活動する児童・生徒の姿をご覧ください、ご意見・ご感想をお寄せください。



— 榎島中学校ブロック 小中一貫教育だより —

児童生徒の力を最大限に引き出す教育を！



マキシマム

令和3年3月

宇治市立榎島中学校・榎島小学校・北榎島小学校

今年度もご協力ありがとうございました！

新型コロナウイルス感染症対策により、例年通りの活動はできませんでしたが、各校連携を図りながら、工夫を講じて小中一貫教育の取組を行うことができました。

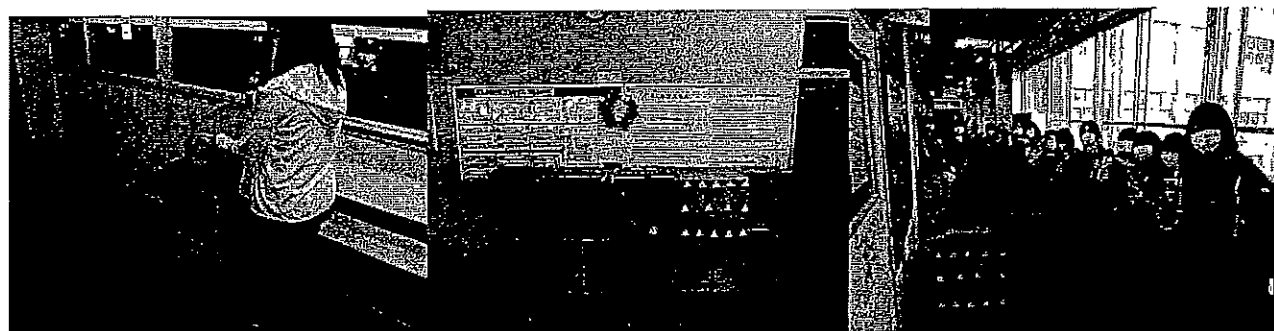
「"届けよう、服のチカラ"プロジェクト」 感謝状とマスクが届きました！



昨年10月から11月にかけて、ユニクロ、ジーユーの「"届けよう、服のチカラ"プロジェクト」に参加し、榎島中学校ブロック各校で、古着回収の取組を行いました。ユニクロ、ジーユーを展開する株式会社ファーストリテイリング様から感謝状と、プロジェクト参加のお礼としてエアリズムマスクが寄贈されました。



今年度は全国で約32万着の子ども服を回収することができたようです。榎島中ブロックでは合計17箱分の古着を回収することができました。プロジェクトにご協力いただき、ありがとうございました。



☆今年度の主な活動☆

○3校の教職員による合同研修会

・第1回 榎島中ブロック小中合同研修会

8/19(水)実施・・・榎島中、北榎島小

8/26(水)実施・・・榎島小

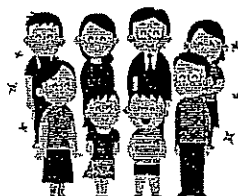
※新型コロナウイルス感染症対策として、各校で実施しました。

☆榎島中ブロックで一致した方針で活動していくため、学力向上プランについて、確認しました。

・第2回 榎島中ブロック小中合同研修会

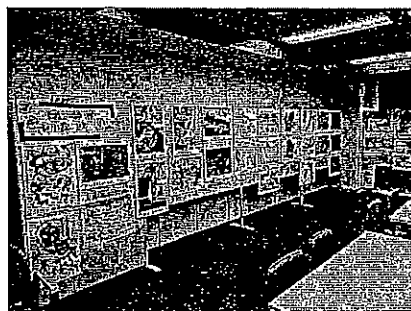
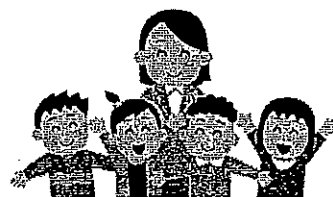
10/19(金) 榎島中で実施

☆各部会にて、それぞれの部会で学力向上に向けての議論を行いました。



○児童会・生徒会合同あいさつ運動(12/8・9)

・12月8日(火)・9日(水)各校で実施



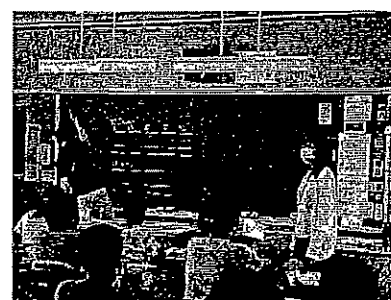
○小中絵画巡回展

11月16日～11月26日実施・・・榎島中

11月30日～12月10日実施・・・北榎島小

12月15日～12月23日実施・・・榎島小

1月12日～1月22日実施・・・榎島コミセン



学力向上に向けて、様々な制限の中ではありますが、今年度の教訓を生かし、コロナ対策を講じながら、新たな形で小中一貫教育を推進していきたいと思えます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

榎島中学校ブロック 小中一貫教育目標・めざす子ども像
豊かな人間性と未来を創造する子どもの育成

○心身共に健康で、明るく活動する子

○意欲的に学び、深く考え、豊かに表現する子

○地域でつながり、共に支え合い、高め合う子



宇治ひろの学園
小中一貫教育 事務局
令和2年度1月発行
Hirono-Ookubo-Oobiraki new education Plan

～ 広野中学校区 “宇治ひろの学園” の取り組みについて紹介します ～

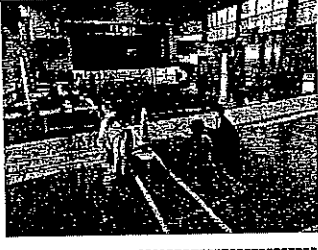
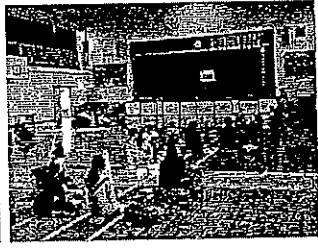
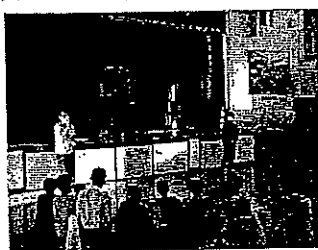
10月

第1回 HOT-MEETING & 福島ひまわり里親プロジェクト

10月27日(火)、大開小学校体育館に小学校児童会役員と中学校生徒会本部役員が集まり、第1回 HOT-MEETING を行いました。

最初に小中一貫の取組である「福島ひまわり里親プロジェクト」の取組について、プロジェクトに参加するようになった経緯や宇治ひろの学園としての取組の内容などを、広野中学校生徒会から説明しました。続いて、福島ひまわり里親プロジェクト事務局、小川由智さんからプロジェクトが始まった経緯や、福島との関係について話をして頂きました。また、ひまわりの種取りなどを行っておられる作業所のスタッフの方にもお越し頂き、実際に作業をされる中で感じておられることなどを知りたい機会となりました。

その後、グループに分かれて各校での意見交流を行い、今後のニュース発行に向けての打ち合わせと役割分担などを行いました。今年も3校で採れた種は『福島ひまわり里親プロジェクト』事務局へ送ります。



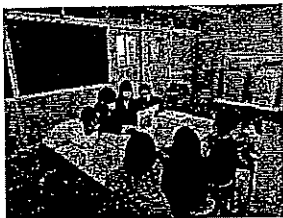
10月、12月

広野中学校 新入生説明会

例年は11月に行っていた新入生保護者説明会ですが、11月から体育館工事が始まる関係で、例年より早い10月23日(金)に説明会を行いました。今年度は3密を防ぐために、小学校児童の交流や授業体験などは実施できませんでしたが、12月7日(月)に大開小学校、12月17日(木)に大久保小学校で6年生児童向けの広野中学校説明会を行いました。広野中学校生徒会長あいさつ(代読)に始まり、中学校教諭が広野中学校の一日の流れやクラブ活動の紹介、年間の行事の様子、中学生になるための心構えなどの話をしました。その後の質疑応答では、多くの児童が手を挙げ、学校生活や部活動についての質問をし、回答するなど活発な説明会になりました。中学生に訪ねたい質問事項については、中学校生徒会本部が作成した質問用紙に記入してもらいましたので、後日中学校生徒会からニュースで回答していきます。中学校で不安なことや楽しみなことなど、書いてあったことをしっかり受け止め、良い中学校生活が送れるように活用していきたいと思います。

12月

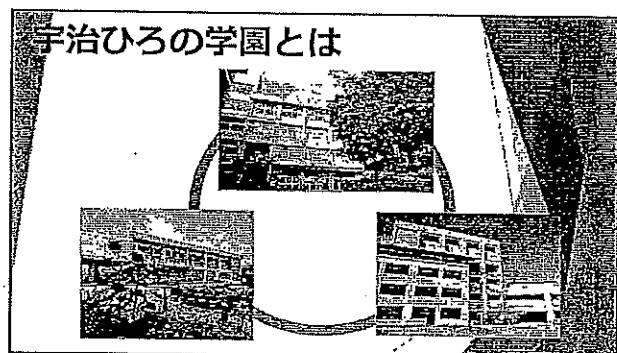
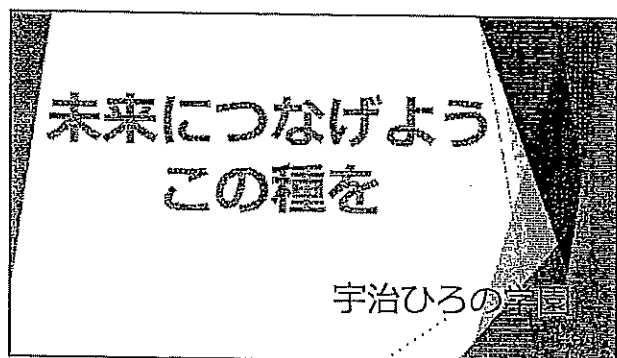
中学生による小学生への紙芝居の読み聞かせ



12月11日(金)、広野中学校の1年生が大久保小学校と大開小学校に分かれて行き、小学1年生に紙芝居の読み聞かせを行いました。中学1年生は分担を決めて紙芝居を読む練習を行い、小学生に楽しんでもらうためのクイズを作成するなど、準備を整えてきました。

当日は1グループ4～5人の少人数に分かれて読み聞かせをしました。今年度も3校で取り組んでいる「福島ひまわり里親プロジェクト」にまつわる紙芝居「たびくまとひまわりばたけ」から始まり、時間の許す限り数種類の紙芝居を読みました。最初は緊張気味の中生たちでしたが、キラキラと目を輝かせながら熱心に紙芝居を見る小学生の姿に、読み方にも自然と熱が入っていききました。





広野中学校とひまわりプロジェクト のつながり

- ▶ 2011年3月11日 東日本大震災
- ▶ 福島県双葉郡広野町立広野中学校
- ▶ のぞみ鍼灸院さんのご縁
- ▶ 福島ひまわりプロジェクトの漫画に名前が載る

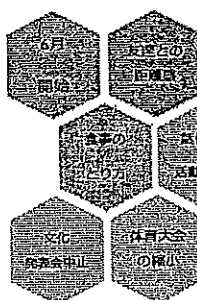
▲福島に千里駒がくる

昨年度までの活動

- ▶ 6月末 各クラスでひまわりの種植え
- ▶ 7月～ 花壇に植え替え
ひまわりの水やり
- ▶ 9月 ひまわりの種を回収
- ▶ 10月 HOTMEETING



今年の変化



今年度の活動

- 6月下旬 各クラスでひまわりの育成
中庭の円形花壇に植え替え
技術科の授業でひまわり育成
各家庭にも参加してもらおう
- 8月 ひまわり収穫
のぞみ鍼灸院さんのひまわりの乾燥のお手伝い
- 10月 大開小学校でHOTMEETING

▲小学生の手紙とひまわりの種

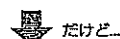
小学校での取り組み



新型コロナウイルスの影響で...

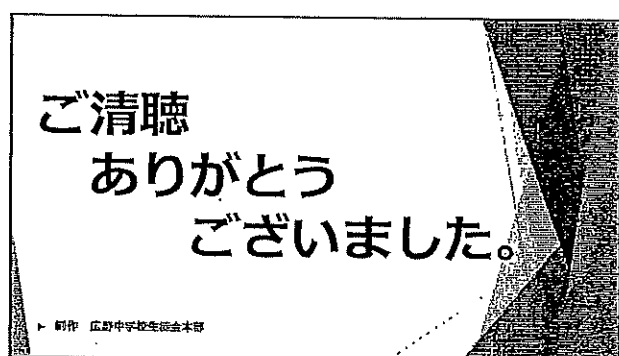
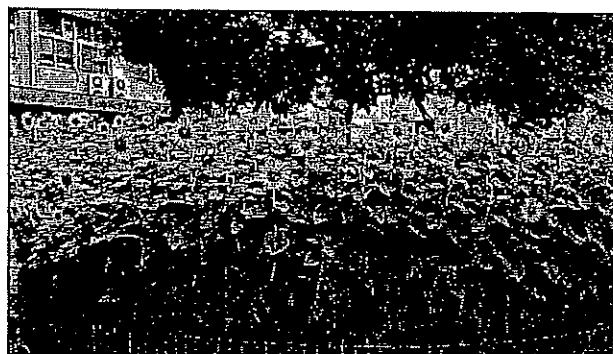
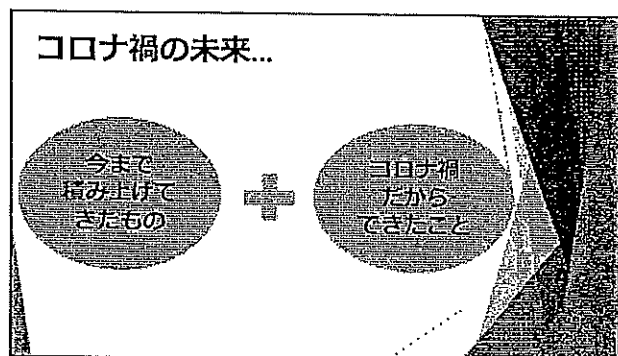
ひまわりプロジェクト

- ・ HOTMEETINGの回数が減る
- ・ 小中学校共同で種を植えられなかった



だけど...

続けることに意味がある



小中一貫教育の推進について

宇治黄檗学園

宇治市立宇治小学校

宇治市立黄檗中学校

1 小中学校が一体化した学校運営

- (1) 小中で一つの組織
小中合同で行う打ち合わせ・職員会議・研修会
- (2) ライン会議・企画委員会・各領域部会
意見交換、指導方針の確認

2 系統的・継続的な指導の充実 ※資料1 参照

- (1) 学習指導
全ての教科を通じて、「主体的・対話的で深い学び」を大切にする授業を目指し授業づくりを行う
- (2) 生徒指導
9年間の継続的な生徒指導

3 小中一貫を生かした特色ある教育活動 ※資料2 参照

- (1) 中学進学への不安解消
 - ① OBAKU ミーティング
 - ② 中学校部活動体験
- (2) 児童生徒の交流
 - ① 黄檗ウォーカー
 - ② 体育大会
 - ③ 学園会本部役員選挙
 - ④ 職場体験報告
 - ⑤ その他の交流

4 家庭・地域社会との連携

- (1) 育友会行事への教職員・部活動生徒の積極的な参加

令和2年度

学力向上プログラム

質の高い学力

「9年間を生かした自己実現力の育成」

～主体的・対話的で深い学びによる質の高い学力の育成～

○伝え合う力の育成

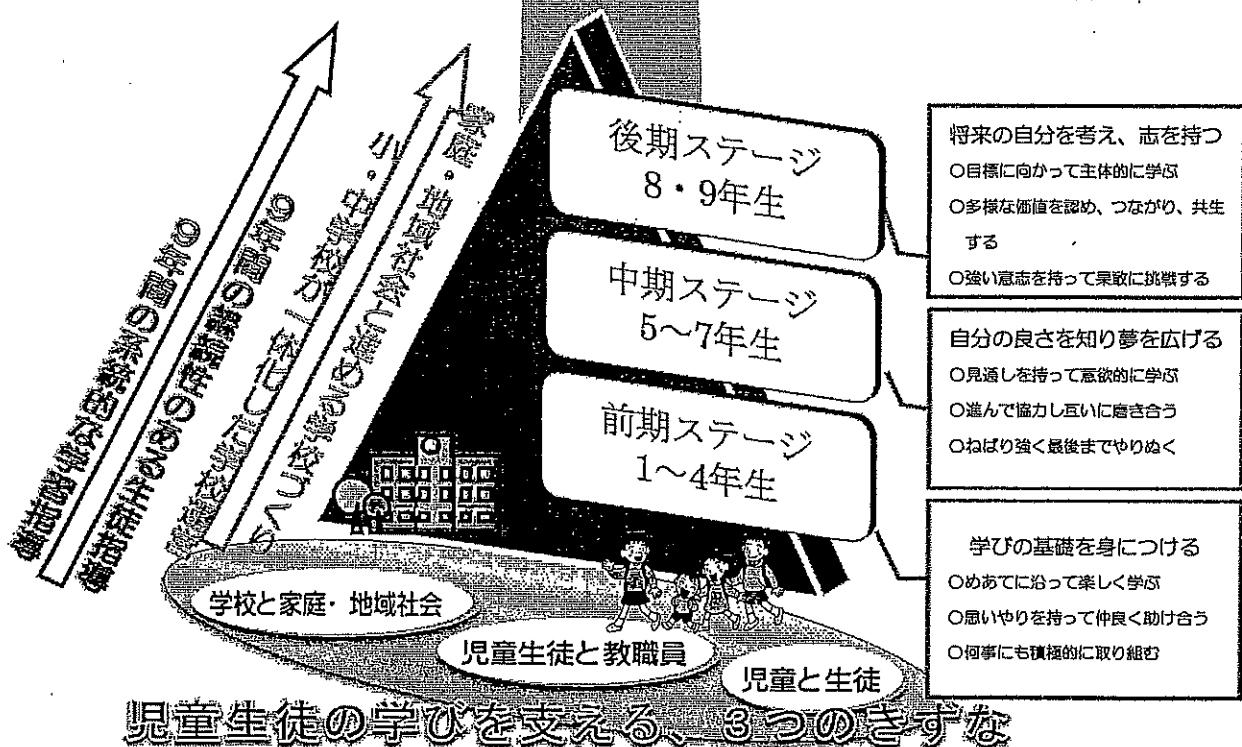
○言語活動（ことばの学び）の充実

○基礎的・基本的な内容の定着

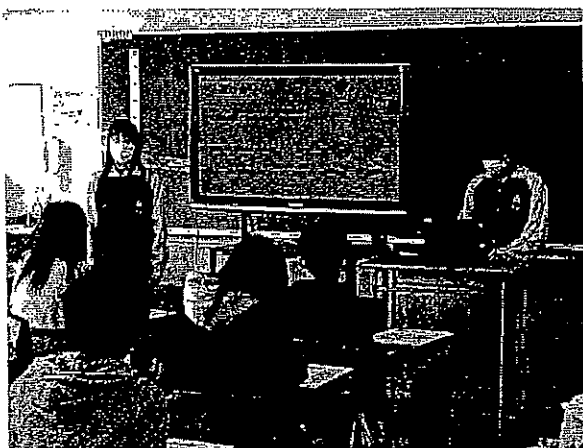
○学習意欲の向上と学習習慣の確立

○学んだことを生かし、課題を解決する力の育成

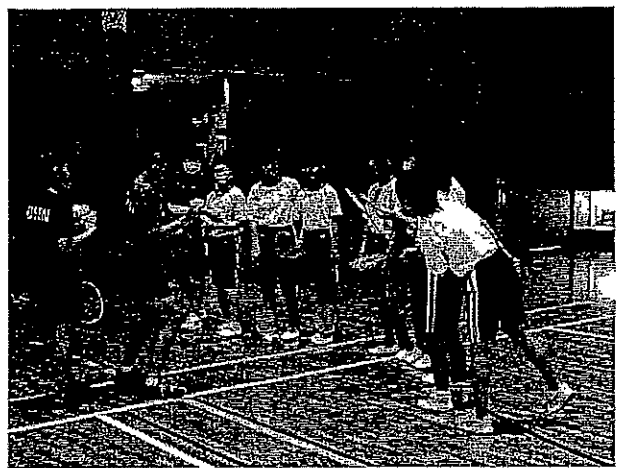
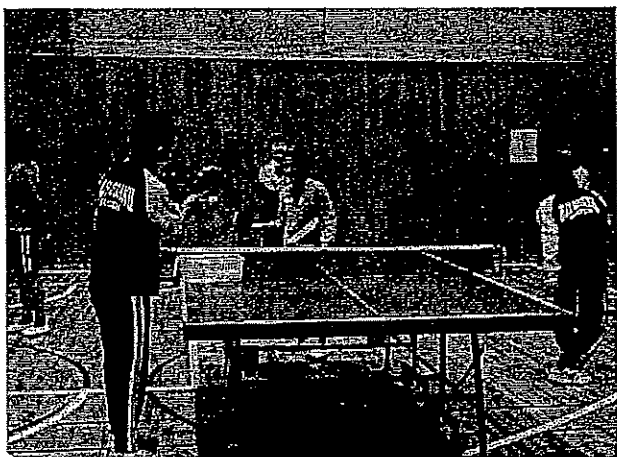
学力向上5つの視点	反説	検証
学習指導の視点 ① 3つのステージに応じた学習指導 ② 9年間をととした系統的な指導と評価 ③ 主体的・対話的な学習指導	☐ スムーズな接続による、学習意欲の向上 ☐ 系統的な学習による、中1ギャップの解消	☐ 評価活動（各教科） ☐ 全国学力・学習状況調査 ☐ 京都府学力診断テスト ☐ リーディングスキルテスト（中学校） ☐ 学力調査型テスト（小学校） ☐ 学校アンケート評価 ☐ Q-U（学級集団アセスメント）
授業形態の視点 ① 小学校高学年における一部教科担当制 ② 小・中学校教員による相互連携授業 ③ 児童生徒の合同授業	☐ 専門性の高い学習活動による学習意欲と学力の向上 ☐ 教師の相互理解による、指導技術の向上 ☐ 共に学び合い、高めていく集団の形成	
「ことばの学び」の充実の視点 ① 全ての教育活動における言語活動の充実 ② 対話的な学びによるコミュニケーション能力の向上	☐ 9年間を生かした自己表現活動の育成 ☐ 思考力・判断力・表現力の向上	
特別支援教育の視点 ① 個の特性を理解し、個の教育的ニーズに応じた学習方法の工夫（ユニバーサルデザインの追求）	☐ 特別支援教育の視点による、生徒理解の深化と指導方法の改善	
宇治学やOBAKUタイムの視点 ① 体験的活動の重視 ② OBAKUタイム（読書・既習内容定着の取組、デジタル教材の活用）の充実	☐ 他者と協同して主体的に課題を解決する能力の向上 ☐ 基礎的・基本的な知識・技能の習得	



OBAKU ミーティング6・7年生

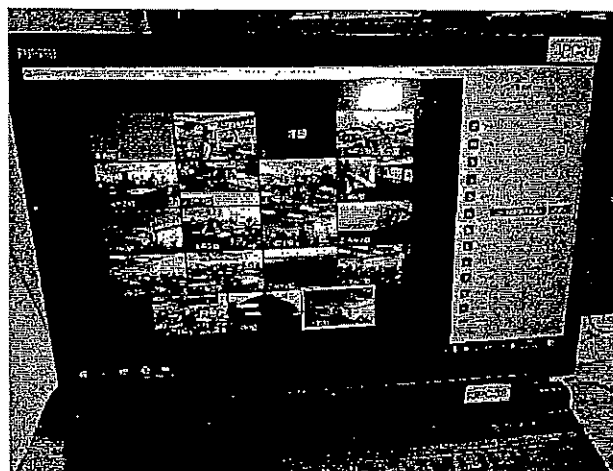


中学校部活動体験



2 小中学生の交流

学園会本部役員選挙



その他の交流

